

鏡川流域パートナーシップだより No.169 R6.8.15



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

インターンシップ生×高知市の環境保全の取組！

今年も、新エネルギー・環境政策課にインターンシップ生が来てくれました！8月15日(木)～21日(水)の期間は、自然環境担当の業務を通じて、高知市の環境保全や鏡川流域関係人口の取組を学びます。

インターンシップ生には、主に下記の4つのことに取り組んでもらう予定です！それぞれ、まちのコイン「ぼっちり」の体験チケットとして可視化しています。

- ①スマホアプリ「まちのコイン(ぼっちり)」のユーザーを増やす
- ②スマホアプリ「Biome」のクエスト「鏡川流域いきもの図鑑をつくろう2024」を盛り上げる
- ③「鏡川流域パートナーシップだより」の記事を作成する
- ④インターンシップ最終日にレポートを作成・報告する



龍馬情報ビジネス&フード専門学校 公務員学科1年の小松朱音さん

<p>【R6インターンシップ生限定】 ①「ぼっちり」ユーザーを増やそう！ +500 もらう</p>	<p>【R6インターンシップ生限定】 ②「Biome」のクエストを盛り上げよう！ +500 もらう</p>	<p>【R6インターンシップ生限定】 ③「鏡川流域パートナーシップだより」を作成しよう！ +500 もらう</p>	<p>【R6インターンシップ生限定】 ④最終報告レポートを作成しよう！ +500 もらう</p>
---	---	---	--

小松さんは、さっそくスマホアプリ「Biome」をインストールし、鏡川みどりの広場と山内神社で生き物調査に挑戦！



春になると鏡川みどりの広場に大輪の花を咲かせる桜の木を「Biome」で調査！「ソメイヨシノ」でした♪



山内神社でイロハモミジやアカマツなどを見つけ、「Biome」を活用することで鏡川に生息する動植物をより理解しながら楽しんでいました！自然環境担当のインターンシップ初日から、実践を通じて鏡川流域の自然環境に触れてくれています！



「こんなに自然が身近にある高知市ってすごいなと前から思っていました。環境保全の取組に興味があります」と、話してくれた小松さんは、

「鏡川清流保全条例に基づく「自然環境保全区域」に指定されている山内神社。区域を示す看板には、「ぼっちり」で挑戦できる「自然環境保全区域スタンプラリー」のQRコードが貼り付けられています。「知らなかったです！すごい！」と楽しみながらQRコードを読み取る小松さん。



小松さんは約30分の調査で9種の生き物を登録しました！20種集めて、クエスト達成を目指しましょう♪

早くも、「ぼっちり」を通じて、インターンシップ生に応援の声が届いています！

R6年度新エネルギー・環境政策課インターンシップ生を応援しよう！
+100 もらう

- 高知市の人口のまず1%の人が「ぼっちり」で繋がれるようにがんばってほしい。
- インターンシップの経験を経て、ぜひ、住民から信頼される人材となってください。
- コミュニティ支援のお仕事はとてもしっかりとありますよ！この機会をぜひ楽しんでください！

今後、小松さんには、期間中に経験したことやご自身の関心事を「鏡川流域パートナーシップだより」の記事で紹介してもらおう予定です！ぜひご覧ください！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone Android